

JR西日本あんしん社会財団

平成29年度
第8回

いのちのセミナー

～いのちを見つめて いまを生きる～

講師

名越 康文

- 精神科医
- 相愛大学客員教授
- 高野山大学客員教授

演題

どうせ死ぬのになぜ生きるのか

日時

2018年3月4日(日)
13:30～15:00 ※13:00開場

会場

松下IMPホール

(JR・京阪 京橋駅 徒歩5分)

定員

800名(参加無料)

※応募多数の場合は抽選となります。
当日は、参加証をお持ちの方のみ入場・着席していただけます。

応募方法

ホームページからご応募ください。

応募締切

2018年2月8日(木)

お問い合わせ

JR西日本あんしん社会財団
TEL 06-6375-3202(平日10:00～17:00)

〈主催〉公益財団法人JR西日本あんしん社会財団
〈協力〉西日本旅客鉄道株式会社



公益財団法人 JR-West Relief Foundation

JR西日本あんしん社会財団

2017.12.27～2018.2.8

平成29年度
第8回

いのちのセミナー

～いのちを見つめていまを生きる～



演題

どうせ死ぬのになぜ生きるのか

なぜ私たちは悩みや不安からいつまでたっても解放されないのでしょうか。それは「どうせ死ぬのになぜ生きるのか」という人間にとって根源的な問いに答えられず、生きることの意味について、心の奥底に「漠然とした不安」を抱えているからではないでしょうか。その問いに実践レベルで答えを出せるのが仏教です。誰でも実践できる仏教の「行」や「方便」の習慣を紹介しながら、曇りない心で真実をつかみ、晴れやかな日々を送るための生き方についてお話しします。

名越 康文氏 プロフィール

1960年奈良県生まれ。近畿大学医学部卒業後、大阪府立中宮病院(現:大阪府立精神医療センター)にて、精神科救急病棟の設立、責任者を経て、1999年に同病院を退職。その後も臨床に携わる一方で、テレビ・ラジオでコメンテーター、映画評論など様々な分野で活躍中。専門は思春期精神医学、精神療法。著書に『心がフツと軽くなる『瞬間の心理学』(角川SSC新書)、『自分を支える心の技法 対人関係を変える9つのレッスン』(医学書院)、『どうせ死ぬのになぜ生きるのか』(PHP新書)、『SOLO TIME (ソロタイム)「ひとりぼっち」こそが最強の生存戦略である』(夜間飛行)など多数。



お申込み方法

ホームページ
から

JR西日本財団

検索

1. ホームページの応募フォームに下記の項目を入力してください。
①氏名・フリガナ ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス
2. 応募締切: 2018年2月8日(木)
3. 応募多数の場合は抽選の上、結果をメールでお知らせします。
4. 受講には参加証が必要です。(2018年2月19日頒発送予定)
5. ご応募いただいた個人情報等は当セミナーの運営及び当財団からのお知らせ以外の目的には使用しません。

※上記による応募ができない場合は、ハガキに「第8回いのちのセミナー受講希望」と明記の上、①氏名・フリガナ ②郵便番号 ③住所 ④電話番号を記載し、下記の宛先へお送りください。
結果のお知らせは参加証の発送をもって代えさせていただきます。

〒530-8341 大阪市北区芝田二丁目4番24号 JR西日本あんしん社会財団

●1枚につき1名様のご応募とさせていただきます。●締切:2018年2月8日(木)必着

